

上善は水のごとし。 音楽は水のごとし！？

中国は春秋時代の哲学者、老子。理想の生き方を「上善は水のごとし」という言葉にあらわした。水は柔らかくしなやか。一方で硬い岩や鋼鉄なども穿つほどの強さも持つ。また、万物に恵みをもたらし、争うことはしない。低いところ、低いところへ留まろうとする。時には蒸発して天空へ上り、雨や雪となって大地に降り注ぐ。注がれる形状のままに、丸くもなり、四角くもなる。貴方がたの声、奏でられる音。まさしく、ここに言われる「水」のごとし。上善≡最高の善とは生き方であり、音楽でもあろう。これからのますますの成長を楽しみにしていますよ。本日は、ありがとうございました。

